

平成24年度予算の概要

平成24年2月

津 島 市

目 次

平成24年度当初予算の概要

平成24年度予算編成について	1
一般会計	9
市長公室	17
総務部	19
市民協働部	21
生活産業部	23
健康福祉部	27
建設部	34
消防本部	37
教育委員会	38
その他部局	43
特別会計・企業会計	
国民健康保険特別会計	45
住宅新築資金等貸付事業特別会計	51
コミュニティ・プラント事業特別会計	53
介護保険特別会計	55
流域関連公共下水道事業特別会計	59
後期高齢者医療特別会計	61
市民病院事業会計	63
下水道事業会計	67
上水道事業会計	71

※ 各資料については、計数整理の結果、異動を生ずることがある。

平成24年度予算編成について

I 予算編成の基本的な考え方

平成24年度の財政状況の見通しは、歳入については、国の財政運営戦略・中期財政フレームのもと、地方交付税の総額は確保されたものの、厳しい経済状況と固定資産の評価替えに伴い、市税の減収が見込まれます。

一方、歳出については、財政改革行動計画に基づく行財政改革を着実に進めています。扶助費における一般財源や他会計への繰出金等の増加が見込まれることから多額の財源不足が生じています。基金の取崩しにより財源を確保していますが、将来の財政運営に向けて取崩しにも限界があり、本市財政は、依然として極めて厳しい状況にあります。

しかし、市民生活の安心・安全の確保など喫緊の課題に対応するとともに、中長期的な視点に立った必要なインフラ整備も進めていく必要があります。

このため、平成24年度の予算編成に当たっては、財源の確保を図るとともに、不要不急の経費の削減、事務事業の見直しなど歳出の抑制に努めました。また、市債発行額は、道路改修、防災対策、アイプラザ津島の改修等の整備に充てるため増加していますが、市債残高については着実に減少させるなど、財政健全化に向けた取組も進めました。

こうした取組により、真に必要な分野への重点化を一層進め、限られた財源を可能な限り、重点的かつ効率的に配分する「選択と集中」を基本とし、「あらゆる世代が健康に暮らせるまちづくり」「自立と協働による支えあいと、歴史や伝統文化を活かした魅力あるまちづくり」「安心・安全・安定した生活のできるまちづくり」を実施してまいります。

- (1) 市民とともに歩む自立した行政経営
- (2) 健やかにいきいきと暮らせるまち
- (3) 生活と産業の調和した安心・安全なまち
- (4) 豊かな心と文化を育むまち
- (5) 快適な暮らしを支える基盤の整ったまち

Ⅱ 平成24年度予算の概要

1 予算の規模

一般会計、特別会計、企業会計の全会計を合わせ、前年度当初予算額（平成23年度は、市長選挙が行われたことにより、骨格予算となっている。以下同じ。）に比べ3.4%増の437億676万3千円を計上することとした。このうち一般会計は、前年度当初予算額に比べ2.2%増の192億円を計上した。

2 一般会計（歳入）

- (1) 市税収入については、前年度当初予算額に比べ1.5%減の83億4,722万円を計上した。
- (2) 地方譲与税については、地方財政計画などから、前年度当初予算額に比べ2.9%減の1億7,000万円を計上した。
- (3) 地方交付税については、市税収入の状況、地方財政計画などから、前年度当初予算額に比べ3.7%増の28億1,000万円を計上した。
- (4) 国庫支出金は、前年度当初予算額に比べ8.3%減の22億7,463万円、県支出金については、前年度当初予算額に比べ21.8%増の14億2,903万1千円を計上した。
- (5) 市債については、地方債計画、地方債同意等基準などから、前年度当初予算額に比べ41.2%増の15億6,620万円を計上した。

3 一般会計（歳出）

主な投資的事業としては、アイプラザ津島の改修工事、災害対応特殊救急自動車の整備、継続して実施している主要幹線道路整備、街路整備等に取り組み、その他経常的経費については、財政改革行動計画に基づき徹底的な合理化を図ることにより節減に配意した。

以下、津島市第4次総合計画の基本構想に定める施策の大綱5項目を基本に事業を推進する。

※**緊**は緊急雇用創出事業基金事業

(1) 市民とともに歩む自立した行政経営

主な事業は、

広報発行事業	8, 964千円 (P17)
ホームページ運営事業	1, 962千円 (P17)
市勢要覧作成事業	2, 069千円 (P17)
行政経営改革推進事業	320千円 (P17)
市制65周年記念事業(新規)	1, 106千円 (P17)
各種統計調査事務事業	456千円 (P17)
人材育成事業	9, 407千円 (P18)
地域コミュニティ推進事業	39, 879千円 (P21)
市民協働事業(新規)	1, 452千円 (P21)

など。

(2) 健やかにいきいきと暮らせるまち

主な事業は、

市民病院事業補助金	1, 151, 000千円 (P20)
心身障がい福祉事業	69, 887千円 (P27)
自立支援給付事業	535, 242千円 (P28)
地域生活支援事業	79, 724千円 (P28)
地域支え合い事業	4, 686千円 (P29)
在宅医療連携拠点事業(新規)	894千円 (P29)
放課後児童健全育成事業	40, 518千円 (P30)
児童手当・子ども手当	1, 205, 692千円 (P30)
予防接種・感染症予防事業	158, 618千円 (P31)
成人保健事業(健康診査等)	129, 522千円 (P32)

糖尿病予防対策事業（新規）	13, 134千円（P32）
母子保健事業	65, 883千円（P32）
救急医療対策事業	19, 080千円（P32）
後期高齢者福祉医療扶助費	113, 053千円（P33）
障がい者医療扶助費	128, 134千円（P33）
精神障がい者医療扶助費	29, 823千円（P33）
母子家庭等医療扶助費	51, 229千円（P33）
子ども医療扶助費	163, 695千円（P33）

など。

（3）生活と産業の調和した安心・安全なまち

主な事業は、

災害対策事業	6, 433千円（P21）
防災訓練事業（拡充）	1, 345千円（P21）
交通防犯対策推進事業	7, 338千円（P22）
斎場整備工事	11, 760千円（P23）
住宅用太陽光発電設備導入促進事業（拡充）	8, 000千円（P23）
商工業振興事業	102, 800千円（P25）
尾張津島天王祭事業	23, 314千円（P26）
尾張津島秋まつり事業	6, 351千円（P26）
観光交流センター事業	9, 126千円（P26）
消費者行政事業	2, 594千円（P26）
交通安全対策事業	16, 000千円（P34）
Ⓔ 天王川公園等夜間治安パトロール業務	11, 889千円（P35）
Ⓔ 公園緑地環境向上業務	7, 199千円（P35）
消火器購入事業	1, 550千円（P37）
Ⓔ 救急車適正利用啓発業務	8, 600千円（P37）
通信指令台共同運用負担金	143, 633千円（P37）
災害対応特殊救急自動車整備事業（新規）	35, 099千円（P37）
Ⓔ 東公園周辺外夜間治安パトロール業務	14, 469千円（P42）

など。

（4）豊かな心と文化を育むまち

主な事業は、

国際・国内交流事業	2, 640千円（P17）
-----------	---------------

人権施策推進事業	1, 216 千円 (P 23)
外国青年招致事業各種負担金	
／外国語指導助手の配置	522 千円 (P 38)
南小学校屋上防水工事 (新規)	17, 730 千円 (P 39)
あいち森と緑づくり都市緑化推進事業 (新規)	3, 000 千円 (P 39)
文化振興事業	31, 726 千円 (P 40)
放課後子ども教室推進事業 (拡充)	19, 591 千円 (P 41)
スポーツ施設管理事業 (拡充)	500, 444 千円 (P 42)

など。

(5) 快適な暮らしを支える基盤の整ったまち

主な事業は、

巡回バス運行事業	26, 075 千円 (P 17)
合併処理浄化槽普及促進事業	11, 331 千円 (P 24)
道路維持事業	410, 440 千円 (P 34)
道路新設改良事業	15, 000 千円 (P 34)
橋りょう維持事業	19, 000 千円 (P 34)
下水路整備事業	22, 000 千円 (P 34)
昭和南本町線整備事業	67, 135 千円 (P 35)
中心市街地地区整備推進事業	2, 565 千円 (P 35)
緑化推進事業	1, 123 千円 (P 36)
民間木造住宅耐震診断事業	3, 150 千円 (P 36)
民間木造住宅耐震改修事業 (拡充)	12, 200 千円 (P 36)

など。

4 特別会計

いずれも、前年度当初予算額に比べ、
国民健康保険会計は、1.1%増の63億4,293万1千円、
住宅新築資金等貸付事業会計は、51.0%減の1,078万3千円、
コミュニティ・プラント事業会計は、8.9%増の9,820万5千円、
介護保険会計は、1.2%増の39億2,758万3千円、
流域関連公共下水道事業会計は、89.0%増の7億6,450万3千円、
後期高齢者医療会計は、14.4%増の11億8,927万6千円を
それぞれ計上した。

5 企業会計

企業会計については、企業性を発揮するとともにサービスの充実に配
意しつつ、公共の福祉を増進し、さらに地域づくりに積極的な役割を果
たしていくこととする。

また一層の経営努力を行い、経営の健全化と活性化を推進し、経営基
盤の強化を図るとともに、特に経費の節減に努め予算編成をした。

市民病院事業会計では、市民病院改革プランの実現に向け、医業収益
として82億2,473万3千円を計上した。また、医療器械備品購入
費として、1億5,000万円を計上した。

下水道事業会計では、合流式下水道改善工事費として3,900万円、
上水道事業会計では、配水管改良工事費等として9,559万1千円を
計上した。

1 総額

(単位：千円)

会計名	当初予算	前年 対比 (%)	平成23年度予算		比較増減		
			当初	最終見込額	当初比	最終比	
一般会計	19,200,000	102.2	18,780,000	19,722,629	420,000	▲ 522,629	
特別会計	国民健康保険	6,342,931	101.1	6,275,974	6,484,701	66,957	▲ 141,770
	住宅新築資金等貸付事業	10,783	49.0	22,006	23,165	▲ 11,223	▲ 12,382
	コミュニティ・プラント事業	98,205	108.9	90,142	90,142	8,063	8,063
	介護保険	3,927,583	101.2	3,881,821	3,911,231	45,762	16,352
	流域関連公共下水道事業	764,503	189.0	404,420	732,042	360,083	32,461
	後期高齢者医療	1,189,276	114.4	1,039,420	1,064,184	149,856	125,092
	計	12,333,281	105.3	11,713,783	12,305,465	619,498	27,816
企業会計	市民病院事業	10,115,149	104.6	9,671,238	9,673,314	443,911	441,835
	下水道事業	508,318	93.7	542,568	547,417	▲ 34,250	▲ 39,099
	上水道事業	1,550,015	98.4	1,574,571	1,651,289	▲ 24,556	▲ 101,274
	計	12,173,482	103.3	11,788,377	11,872,020	385,105	301,462
総計	43,706,763	103.4	42,282,160	43,900,114	1,424,603	▲ 193,351	

